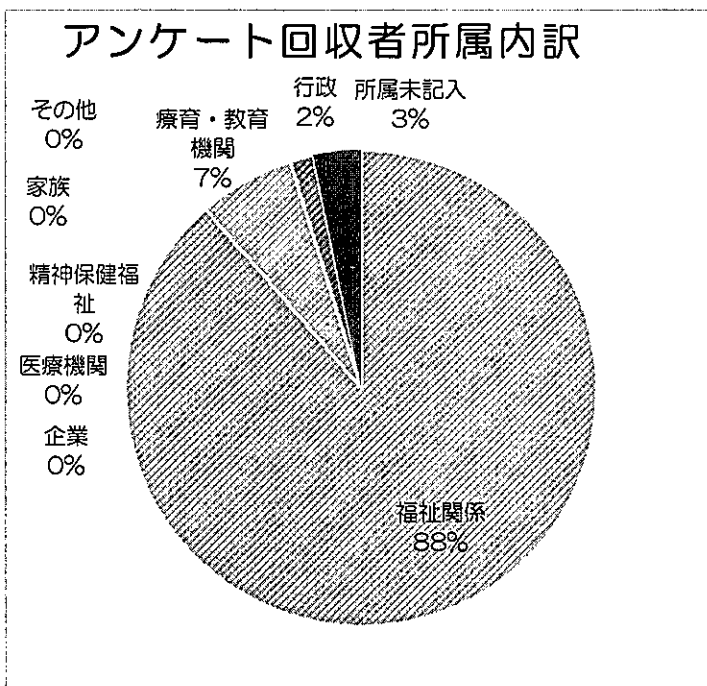
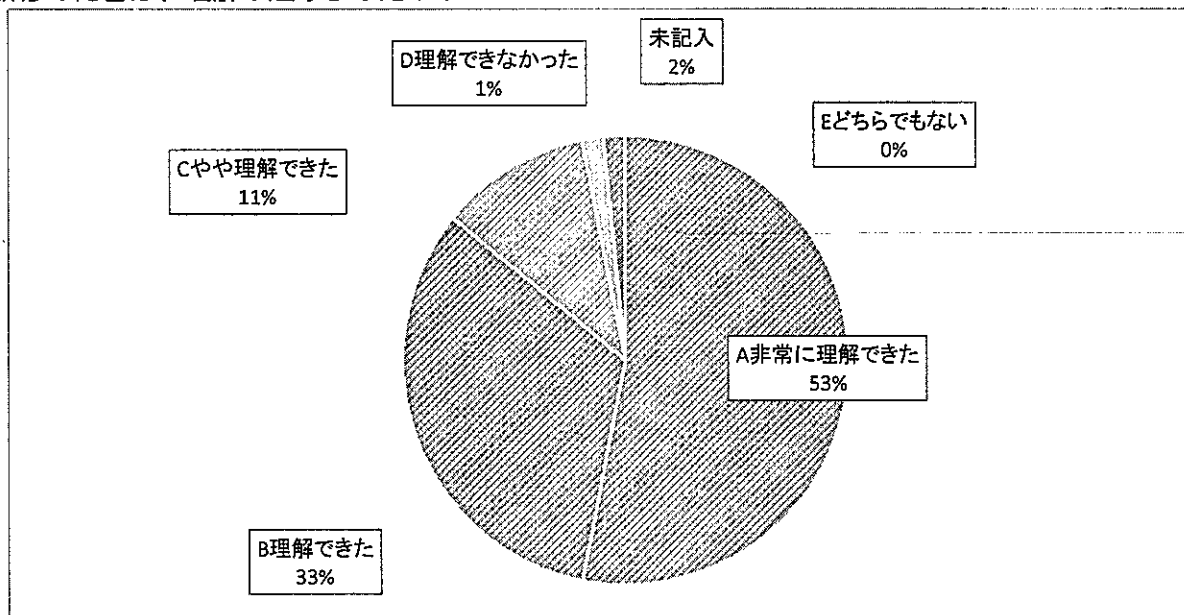


参加者総数	80
アンケート総数	61
アンケート回収率	76.3%

アンケート回収者所属内訳	福祉関係	54
	精神保健福祉	0
	療育・教育機関	4
	医療機関	0
	行政	1
	企業	0
	家族	0
	その他	0
	未記入	2
	計	61



1. 今回の研修の内容は、理解が進みましたか？



A非常に理解できた

《福祉関係》

- ・支援者で作ったプランと本人が参加したプランの違いを感じることができたから
- ・演習を行ったことが理解を進めた
- ・演習も多く積極的に参加できました。
- ・本人主体の計画が大切である。どんな希望でもそこから得るものがあればよい、、、そのようにしていきたいと思います。
- ・グループワーク中心で分かりやすかった。
- ・自分で作成するところが良かった（自分で考えた）
- ・困っていることを相談する主役に
- ・あらためて大事な部分を再確認することができました。
- ・自分の事を考える時間ができてよかった。
- ・本人主体のプランニングややり方がとてもわかり安かったです。
- ・話題1, 2を聞いてからの演習、講座。全てが繋がっていた。
- ・演習で実際に経験しながら学べたことで理解が深まった。
- ・相手抜きの支援がどれだけズレが生じるのか体感できた。そして本人ありきだと、本人がワクワク

とした気持ちを持ち→チャレンジし出すのではないかということも感じられた。

- ・演習をたくさんいれてくれたのでわかりやすかった。
 - ・土屋さんのお話が分かりやすく楽しい講演会でした。ありがとうございます。
 - ・本人主体の計画をたてていきたいと伝わってきたので
 - ・講師の話が分かりやすく、また、グループワークを円滑に進められ、色々と吸収できた為
 - ・演習がとてもわかりやすく理解しやすかったです。
 - ・土屋先生のトークが楽しく、集中出来た。
 - ・ワークシートに書き込むタイプだったのが良かった。
 - ・相手主体のプラン作成
 - ・当事者の人が持っている強みが少し見えてきました。
 - ・演習が中心なため
 - ・希望に寄り添うためのたとえがとてもわかりやすかったです。
 - ・土屋講師のお話しがわかりやすく、おもしろかった。
 - ・ストレングスモデル、医療モデルの違いがわかりました。
 - ・分りやすく理解しやすかったです。
 - ・分りやすい説明と、会話が楽しかったです。今までの自分の個別支援計画書の作り方について考えを改めました。
 - ・自分のプランを立てることで、本人主体の大切さを感じた。
- 《行政》
- ・主体的な支援についてとても理解ができました。
- 《所属未記入》
- ・演習中心で自分が主体的に考えられたり作業できたのが良かったです。

B理解できた

《福祉関係》

- ・ストレングスポイントに目を向けて、本人と充分に話し合って従事したい。
- ・具体的にシートを利用したので
- ・話を聞くだけではなく、演習をしてからの説明があったので入ってきやすかったです。
- ・本人抜きでの問題思考はズレが生じる事がある。
- ・演習が分かりやすかった。
- ・分かり易いお話や自分自身のことを考えることで理解し易かったです。
- ・ストレングスの視点で潜在的な事を含めて希望に沿って応援する。一緒に考える。また、自分自身を知る、考えることで相手に伝えやすくなる。大きな目標の中には小さな目標(スモールステップ)が沢山ある。本人主体の支援は本人のエンパワメントになる。
- ・強みをひき出すコツが難しいと思いました。演習楽しかったです。
- ・演習が多かったので頭に入りやすかった。
- ・支援計画を立てたことはないが、どのような事なのか理解できました。
- ・改めて本人の主訴を聞くことが大事だと気づきが見えた。
- ・実際、現場でどう生かすか、内容と一致しないところがありました。
- ・本人希望を引き出すために、時間をかける必要があると知った。
- ・つめこみ式ではないため。

《療育・教育機関》

- ・演習中フリーズすることがあった。
- ・支援者に対する支援ではなく、支援者側の支援のやりやすさに落ち入りがちなのが分かった。
- ・福祉機関所属ではないので、システム全体を分かっていない為、雰囲気はハアクしました。

Cやや理解できた

《福祉関係》

- ・強みを活かす支援をする。本人主体であることが大切。
- ・演習が分かりやすかった。なかなか時間が足りなく、まとまらなかった。各説明はとても分かりやすく意義のあるものだった。

・実際に計画することはないのですが、モニタリングには参加していたので職員はここまで考えて利用者の声を反映させた目標をプランにしていたらどうか？

- ・シートの活用方法
- ・かなり理解できたと思うが実践できるようになりたい。

《療育・教育機関》

・これから帰り再度、自分の担当の子、実母のケアプランを作成してみないと本当にわかったことにならないと思うからです。

D理解できなかった

《福祉関係》

- ・難しかった

2.研修で印象に残ったキーワード3つと、その理由についてお聞かせください。

《福祉関係》

夢・希望 興味を持つ	その人に寄り添うために必要なことが何が重要なものだと感じたい
---------------	--------------------------------

エンパワメント 自分の希望 本人主体	本人抜きのプランを作成することが多いと感じた
--------------------------	------------------------

本人主体 ストレングス 希望	全て本人に語ってもらうもの
----------------------	---------------

本人主体 資源 ストレングス	あくまでも本人主体で本人も「がんばれる」と感じられる計画がつかれる。
----------------------	------------------------------------

三河屋さん（問題思考） ストレングスを聞いていると明るくなる クライシスプラン	三河屋さんこのような使い方をするとは思いませんでした、、、でも考えるとその通りですね。クライシスプラン→2枚目中に前兆、態度等書いてあって、周りの方だけではなく（自閉症の方）本人も持っているとおちつく周りの対応もやりやすいのではないかと思いました。
---	--

あなたの希望・夢 ストレングスモデル 医学モデル	希望、夢、ゴール願望である。意味について理解が進んだ。
--------------------------------	-----------------------------

本人主体 ストレングスモデル 問題思考	
---------------------------	--

ストレングスモデル 自己決定 小さな目標	
----------------------------	--

ストレングスモデル 自分への理解 願望	自分への理解がなければ相手の理解もできない。人の良いところを見つけるためにまず、自分を知ること、見つめ直すこと。
---------------------------	--

本人の夢、希望 時間をたっぷり取る	本人の希望を聞き取ることが中々難しく、本人のことを考え積もりでも押しつけになっているのでは、、時間をかけ関わりの中で希望を拾って行きたい。
----------------------	---

希望や夢 強み（ストレングス） 本人主体	ご本人の希望を聞くことの大切さ難しさが分かった。
----------------------------	--------------------------

ストレングス 希望・夢→願望 プランナー	相手の話を引き出す大切さ。
----------------------------	---------------

本人 希望 環境	キーワード3つで現実になる
----------------	---------------

主体 好きな事・やりたいこと プラン	誰のため、難のためをしっかりと考えられた。
--------------------------	-----------------------

強み 使える資源 応援	ふだん、あまり意識できていなかったと感じた。
-------------------	------------------------

今を維持するのも希望や願望 いいところを見つめる 押しつけない	本人主体のものができあがると、本人も支援者もワクワクする。これは大切なことだと思います。
---------------------------------------	--

持ち味 環境は資源に満ちている 相手の興味のあることに関心をもつ	
--	--

希望・夢 強み、ストレンクス 自分自身を知る、自分らしさ	自分らしさをした上で強みを生かして夢や希望にそった生活を送ることが大切だとおもったから
------------------------------------	---

海上援助された時の話 相手の興味にあることに興味を持つ 信頼関係を築く上で大事なこと	
--	--

本人主体	
------	--

ストレンクス（強み）	
------------	--

夢・希望 つよみ	
-------------	--

エンパワメント	
---------	--

	個別支援計画は職員がどう関わるか確認する行動プランである
--	------------------------------

ストレンクス（強み） 使えるもの、生かせるもの	励みになる方向からのアプローチ
----------------------------	-----------------

ストレンクスを活かす 希望を応援する	大切なことだと感じました。今後の仕事に活かして行きたいと思ったので
-----------------------	-----------------------------------

本人主体 ストレンクス エンパワメント	個別支援計画作成に必要なことからですが、現場で利用者さんに向き合う際に必要な事柄と考える為
---------------------------	---

信頼関係 ウェディングプランナー リカバリープラン	本人主体での計画と支援者主体ではすごい違いがあることを学びました。
---------------------------------	-----------------------------------

本人主体 本人参加 ストレンクス	支援員のおしつけではなく本人のアセスメントを充分にする上で、本人が決める計画の重要性を学ばせていただきました。
------------------------	---

信頼関係を作るには、相手の興味ある事に興味をもつ。	①信頼関係を築くのは難しいけれど築き方のヒントになった。②支援は本人主体で、実現に向けての調整は必要。③私自身、5個しか書けなかったです。
本人主体 自分を伝える事は難しい	

ストレングス 夢や希望を叶える 私は誰？	気づきがあった
----------------------------	---------

夢をかなえる	
--------	--

本人主体 ストレングス 希望や夢をかなえる	
-----------------------------	--

本人主体 強み 夢・希望	本人主体のプランを立てるためには、強みを知っておく。活かすことで夢や希望に沿ったプランが作成できる。
--------------------	--

強み(ストレングス)を活かす 自分のことを相手に話すのは難しい	自分のことを話すのは難しい中、強みはきっと誰もが持っているもの、そこに気づきそこを大切にしていけるような支援ができればと思った。わかっているも忘れてしまうひとつかもしれない。
------------------------------------	---

本人主体 小さな目標 ストレングス	希望に寄り添う計画作成のキーポイントだと思ったため
-------------------------	---------------------------

支援者としての視点・ウェディングプランナー ～に向かって プランについて	希望を応援していくためにウェディングプランナーのたどりがわかりやすく、～に向かってはとても具体的に行っていく事が見えてきました。
--	--

本人主体 強みを活かす	計画書作成の際、支援員主体で作成していたと反省
----------------	-------------------------

本人発信ができるプラン 今より先を言える(燃める)目がいく 相手の興味を持っていることに興味をもつ。	本人主体となってよく見て、聞いて、話してが大切だと思いました。
--	---------------------------------

海猿 土屋 徹 ストレングス	AMに聞いた話がランチ中にも出てきて語られる。それを又誰かに話せるくらいキーワードが頭に入りました。
----------------------	--

ストレングスモデル チャールズ・ラップ 生活モデル	本人の希望とは何か
---------------------------------	-----------

ストレングス 願望(夢・希望) 視点	強みについてあまり考えていなかったのだからからは意識していきたい。視点を変えて願望にもっと寄り添っていけるようにしたい。
--------------------------	--

本人主体 ストレングス ウェディングプランナー	あなたの希望・夢をかなえる計画に必要な事として
-------------------------------	-------------------------

強み、ストレングス 希望、夢 目標	本人の主訴を聞く
-------------------------	----------

本人の夢、希望	
---------	--

なぜプランを立てるのか？ 関わる人たちが共有できる。	夢や希望を叶えるために必要なことが理解できました。
-------------------------------	---------------------------

本人から発信ができる。	
強み(ストレングス) 本人主体	自分がしっかりできているか不安。自分の計画を立てるとなると難しいことを改めて感じ、利用者さんに対してきちんと向き合っていきたい。
ストレングスモデル ストレングス(強み)	礼々外をとるときに有用な考え方とと思いました。
希望・夢 ストレングス 本人の望み	本人が主体であることが大切と知った。
ストレングス 本人主体 希望 夢	本人主体が大切であると改めて思いました。
本人から発信 強み	
ウェディングプランナー ストレングス 本人の望み	①なるほど分りやすい。②昔から言われているが大切だと思う。③本人の望みを第一にしていくことが大事
森進一と結婚したいおばあちゃん	どんな希望でもその過程で取り組む中で新たな希望がみつけれられる。なるほどでした。
《療育・教育機関》	
ストレングスモデル 支援者が決める支援・本人が望む支援 リカバリープラン	はずかしながら始めて知りました。
相手の話に興味を持つ 夢や希望を叶える	進路指導の保横行政について霧栗を入れる方向を考える機会となりました。
ストレングス 本人	
ストレングスモデル 信頼関係を築く 社会資源の活用	①今まで概念を知らなかった言葉②あらためて言われてハッとしたので③教育現場と福祉の世界では具体的な場面が少々違うのかなと
《行政》	
支援者主体 ストレングス 地域資源	行政として計画をみるときの参考にしたいです。
《所属未記入》	
ストレングスモデルと欠損モデルの対比	
あなたの希望・夢は何ですか？	

3.障がい者の就労や支援に関するご意見・ご要望等がありましたら、自由に記入してください。
《福祉関係》

・本人の思いに寄り添うためには一人の担当者でできるものではなく多くの関係者が一緒に取り組むことが必要なんだと思いました。また、時間もある程度必要なのかなと改めて思いました。

- ・いろいろな事業所の就労支援の事例を紹介して欲しいです。参考にしたいと思います。
- ・事前の情報収集が大事だと感じました。

・話題提供との考え方についての話を聞きたかったことと、就労について詳しく聞きたかったです。

・本人の希望と、現実とのギャップで悩むことはやはり多いのですが、もっと受け入れ企業などで小さな仕事でもチャレンジできる社会になってくれると良いと思います。

・この人は、発達だから、この人は知的だから、とひとくくりに決めてつけての支援ではなく、その人としっかり向き合って、ストレングスをのばすように一緒に活動の助けをしたい。

・各人に支援計画を立てるにあたり、本院はもちろんですが、利用している事業所との連携を大切にすべきものだと思う

・今回の演習で感じたのは、本院家族や子供がいるときには、本人ではなく、家族や子供にスポットがあたってしまいがちなので本院がどうしたいのかに着目した支援（相談）ができるようにしたいと思いました。

・教育関係（小学校、中学校、高校、養護、高等養護）との繋がりがなかなか作ることができず、利用者の一生を支える連動性が欠けている戸感しています。

・精神的・身体的にも落ち着いてきている方、一般を次のステップにしても良いのでは？という方がいますが、その方は一般ではなく、生保を受けながら、少しでも働きたいと話される。そのような方たちの気持ちにはどのように応えればよいのか。ありがちで難しい部分を勉強したい。

・ソフトクリームを2年で辞めました。見合う給料を出すと赤字になりました。民間企業なら潰れてます。冬場のシイタケも燃料の下になります。なので結局、6~9月までシイタケ事業をやっていません。

・定着支援⇒新制度について

・本人の思い・主訴が大事なのはわかるが実際にそぐわない事があり難しく感じる。仕事内容が合致しない。高齢などで視力低下。細かい作業できなく、作業スピードが遅い。

・事例①②の話題を提供していただいたことの振り返り共有もできたらありがたかったです。

・特になし。

・利用者目線で個別支援計画を作れなかったのが、この研修で少しでも利用者によりそった計画書を作成できたらと思いました。仕事に対しても、利用者の気持ちを汲んで支援に当たりたいと思ってます。

〈療育・教育機関〉

・このような特性を持っている人が、そのような就労先があるか、情報が欲しいです。

・学校という視点だけではなく福祉という視点を兼ね合わせた進路指導を展開して行きたいと思えます。今後も勉強させていただければと思いました。

4.その他今後の研修会の開催に関してご意見・ご要望等がありましたら、自由に記入してください。

〈福祉関係〉

・同じ内容の研修を定期的で開催して欲しい。自分の仕事を振り返り改めて初心を思いだす研修になるかと思えます。

・本人主体について改めて感じる機会となった。

・次回、案内の話にあった研修会には参加したいです。

・年に何度か研修の機会を提供して頂き感謝をしています。

・私個人の意見としてはスタッフの中にも障がいを持った方がいると何となく大きな変化があると期待します。とても勉強になりました。ありがとうございます。

・考える時間、話し合う時間がもう少し欲しいと感じました。

・今後も続けてください。また、参加させて頂きたいと思っています。ありがとうございました。

・話題提供の前に趣旨説明があっても良いと思います。

・大変勉強になりました。次回も参加したい。

・今回の研修についてセルフプランは立てたけれど方法が正しいのか、うまく立てられているか、もっとこういう視点があるのでは？等わからなかった。事例があるともっと参考・活用することができると思いました。

・ありがち（職員の対応、利用者さんの対話、対応等）な事を演習で学びたい。

・久しぶりに土屋先生のお話し聞けました。楽しかったです。

・支援計画を立てる立場にいらなくても参加して良いのか。研修会のハードル高い気がします。誘う人（職場の代表の方）は支援員だけに声をかけているのでしょうか。

・リカバリー、本人中心プラン、ストレングスモデル、課題中心アプローチ

・計画の立て方、基礎のキを教えていただける研修があったら参加したいです。

・また研修に参加させていただきたいです。

- ・これからも参加していきたい。

《療育・教育機関》

- ・支援を専門的に行っている方が多く、教員の私にとって、新鮮できた。教員という少し特殊な環境から外れてみることも、大切だなと感じました。しかしながら、内容は教育現場でも充分生かせるものでしたので、今後に生かしたいと思います。ありがとうございます。
- ・本日は大変ありがとうございました。今回のように意志決定に関わる研修会は今の課題にマッチするもので大変参考になりました。学校で役立てさせていただきたいと思います。
- ・支援計画の作成が前年度の踏襲だったり、自分(支援者)の思い入れに偏ってたのではと改めて反省しました。本人を中心に据えるプランニングを再度考えていきたいと思っています。

《所属未記入》

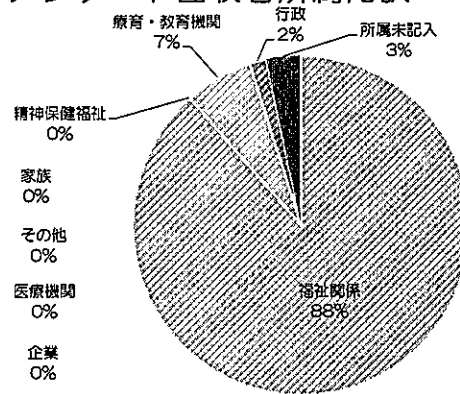
- ・ありがとうございました。

夢や希望を叶えるサポートプラン研修会 アンケート集計 H30年6月10日(日)
6/10(日)

参加者総数	80
アンケート総数	61
アンケート回収率	76.3%

アンケート回収者所属内訳	福祉関係	54
	精神保健福祉	0
	療育・教育機関	4
	医療機関	0
	行政	1
	企業	0
	家族	0
	その他	0
	所属未記入	2
	計	61

アンケート回収者所属内訳



1. 今回の研修の内容は、理解が進みましたか？

研修内容は満足できるものでしたか？	A非常に理解できた	34
	B理解できた	21
	Cやや理解できた	7
	D理解できなかった	1
	Eどちらでもない	0
	未記入	1
	計	64

計	医療機関	福祉	療育	精神	家族	行政	企業	その他	所属未記入
33	0	31	0	0	0	1	0	0	1
20	0	17	3	0	0	0	0	0	0
6	0	5	1	0	0	0	0	0	0
1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
61	0	54	4	0	0	1	0	0	2

